

令和3年6月1日

各専門委員長 様
各加盟校顧問 様

(公財) 全国高等学校体育連盟自転車競技専門部
部長 阿南 典久

令和3年度全国高校総体選手選考について（新型コロナウイルス感染症拡大に伴う特例措置）

時下、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素より全国高等学校体育連盟自転車競技専門部の事業推進に対し、ご理解とご協力を賜り深く感謝申し上げます。

現在、新型コロナウイルス感染症が再び拡大しつつあり、今後のスポーツ大会開催への影響が懸念されます。現時点では、都道府県予選会およびブロック大会は実施予定で準備されていると存じますが、今後、昨年と同様に大会が実施できない、または大会が実施できても参加できない、という事態が想定されます。

以上の状況を踏まえ、今年度福井県で開催される全国高校総体の選手選考の特例措置について、以下の通り理事会で検討し、決定したのでご報告いたします。

1. ブロック大会実施の可否判断と、選手選考方法について

ブロック大会の実施については、当専門部作成の新型コロナウイルス感染症拡大防止対策ガイドラインの「4.大会の開催可否の判断基準」に準じて、開催地都道府県、地区高体連および開催地都道府県高体連の判断にしたがい、開催の可否を決定する。選手選考については、以下の通り、各ブロック内で選手選考方法の手順を十分確認した上で選考を行う。

- ① ブロック大会が実施できる場合、大会要項の通り、別表 1,2 のブロック別参加制限にしたがって選手選考を行う。
- ② ブロック大会が実施できない場合、男子についてのみ、以下の別表 1—特（特例措置）により選考することができる。
女子については、別表 2 にしたがって選考する。
- ③ ブロック大会に参加できない学校の対応について
 - ・都道府県または、都道府県教育委員会の判断により、大会に参加ができない場合、実績等を踏まえて選考の対象にできる。
 - ・上記以外で学校単位の判断により、ブロック大会に参加ができない場合は特例措置の対象外とする。

2. 都道府県予選会が実施できない場合

実績および大会記録等を参考にして、都道府県専門部でブロック大会出場者を選考することができる。

